

第5 航空

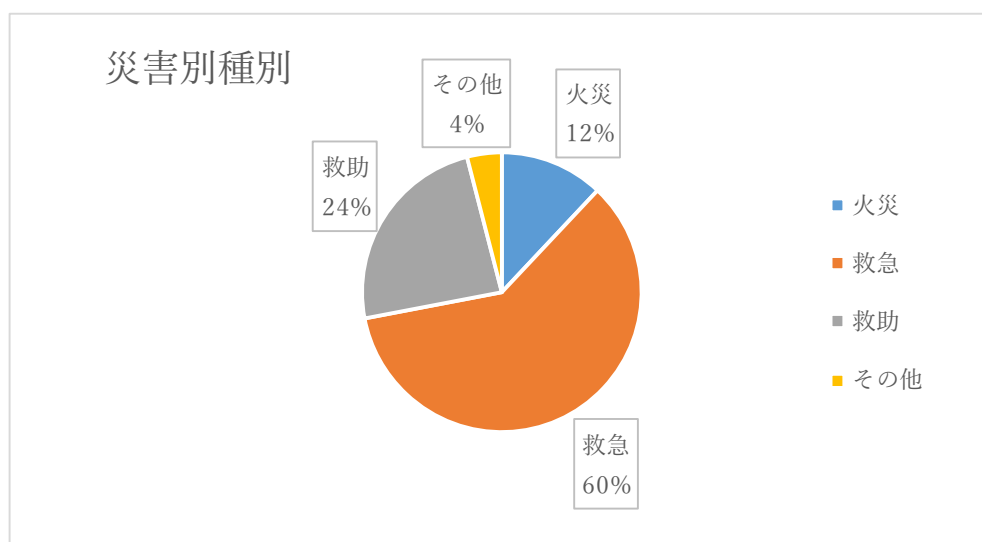
第1章 航空の概況

1 航空概況

浜松市消防航空隊は、消防ヘリコプター「はまかぜ」による活動を平成22年から実施しており、14年目となる令和5年の災害出動件数は148件（前年比17件増）であった。

2 災害出動状況

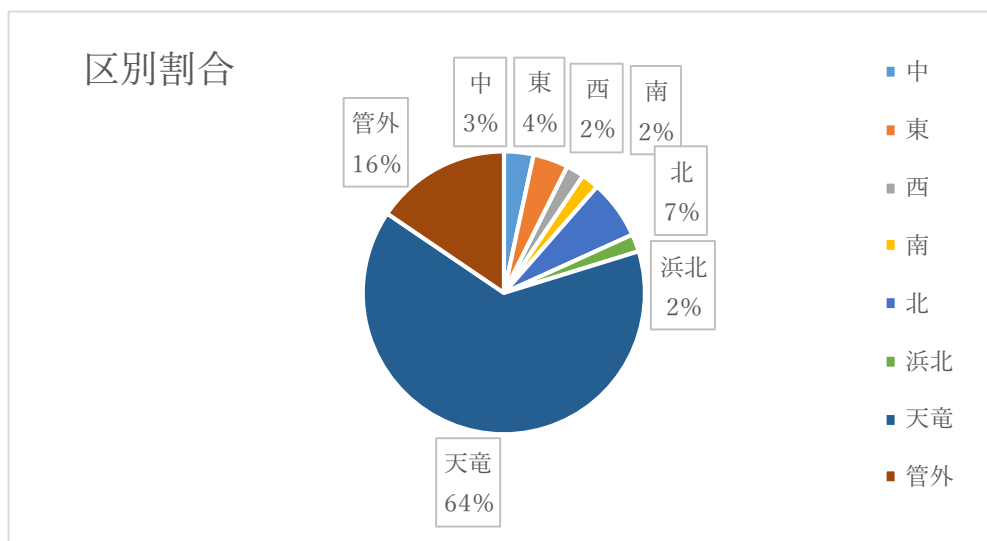
災害出動件数148件の内訳は、火災18件（12%）、救急89件（60%）、救助35件（24%）、その他6件（4%）となっている。



3 区別出動状況

区別の出動件数は、天竜区が95件（火災2件、救急81件、救助10件、その他2件）と最も多く、全体の約64%を占めている。

その他の区では、中区5件、東区6件、西区3件、南区3件、北区10件、浜北区3件、管轄外23件となっている。



第2章 消防航空隊活動状況

1 年別災害出動件数 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

災害種別	火災	救急	救助	その他	計
平成22年	10	52	19	1	82
平成23年	28	45	15	25	113
平成24年	32	72	22	2	128
平成25年	31	58	19	13	121
平成26年	27	45	14	19	105
平成27年	23	44	23	10	100
平成28年	24	110	20	21	175
平成29年	27	92	21	13	153
平成30年	22	47	15	8	92
平成31年(令和元年)	0	0	0	0	0
令和2年	12	48	11	11	82
令和3年	19	74	13	10	116
令和4年	24	71	26	10	131
令和5年	18	89	35	6	148

2 月別・管轄別出動件数 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

種別	管轄	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災	管内	1	1	2	4	0	0	0	2	0	1	1	2	14
	管外	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
救急	管内	5	5	12	9	5	0	0	9	9	8	7	14	83
	管外	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	6
救助	管内	2	0	1	3	3	0	0	4	1	5	3	0	22
	管外	0	1	2	3	0	0	0	0	2	1	1	3	13
その他	管内	1	0	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	6
	管外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	管内	9	6	16	18	8	0	0	15	10	15	12	16	125
	管外	0	7	2	6	0	0	0	0	2	1	2	0	23

3 曜日別出動件数 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

	月	火	水	木	金	土	日	計
火災	1	5	3	3	0	3	3	18
救急	12	17	5	14	20	12	9	89
救助	3	8	2	3	8	4	7	35
その他	1	0	2	0	0	2	1	6
合計	17	30	12	20	28	21	20	148

4 区別出動件数 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	管轄外	計
火災	2	3	1	0	4	2	2	4	18
救急	1	0	0	1	0	0	81	6	89
救助	0	2	1	2	6	1	10	13	35
その他	2	1	1	0	0	0	2	0	6
合計	5	6	3	3	10	3	95	23	148

5 火災活動状況 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

火災種別	建物	林野	その他	合計
出動件数	9	5	4	18

6 消防ヘリコプターによる救急活動状況 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

事故種別	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
出動件数	0	0	2	3	2	1	20	0	1	33	27	89
搬送人員	0	0	2	3	2	1	19	0	1	29	26	83

※搬送人員の内訳は、「8 消防ヘリコプターによる事故種別・年齢区分別・傷病程度別 搬送人員」参照

7 救助活動状況 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

事故種別	火災	水難	自然災害	山岳	その他	合計
出動件数	0	17	0	8	10	35
救助人員	0	2	0	1	4	7

8 その他の内訳 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

種別	誤報、誤認 (非火災)	誤報	情報収集	支援活動	合計
件数	3	0	1	2	6

9 静岡県内航空消防相互応援協定に基づく受援件数

(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

機関名称	静岡県消防 防災航空隊	静岡市消防 航空隊	合計
件数		2	2

10 消防ヘリコプターによる事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

種別 区分	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計	傷病程度 別構成比	参考 対比
新生児	死亡											0	0.0%	
	重篤											0		
	重症											0		
	中等症											0		
	軽症											0		
	その他											0		
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	構成比											0.0%		
乳幼児	死亡											0	1.2%	
	重篤											0		
	重症											0		
	中等症									1		1		
	軽症											0		
	その他											0		
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
	構成比									100.0%		100.0%		
少年	死亡											0	0.0%	
	重篤											0		
	重症											0		
	中等症											0		
	軽症											0		
	その他											0		
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	構成比											0.0%		
成人	死亡			1								2	16.9%	
	重篤										2	2		
	重症				1							1		
	中等症			1			1			2	3	7		
	軽症						1				1	2		
	その他											0		
	計	0	0	2	1	0	0	2	0	0	3	6		
	構成比		0.0%	14.3%	7.1%	0.0%		14.3%			21.4%	42.9%		
高齢者	死亡											0	81.9%	
	重篤								1			1		
	重症											0		
	中等症				2	1	1	15			23	20		
	軽症					1		2			2	5		
	その他											0		
	計	0	0	0	2	2	1	17	0	1	25	20		
	構成比				2.9%	2.9%	1.5%	25.0%		1.5%	36.8%	29.4%		
合計	死亡			1								2	100.0%	
	重篤								1		2	3		
	重症				1							1		
	中等症			1	2	1	1	16			26	23		
	軽症					1		3			2	1		
	その他											0		
	計	0	0	2	3	2	1	19	0	1	29	26		
	構成比		0.0%	2.4%	3.6%	2.4%	1.2%	22.9%		1.2%	34.9%	31.3%		

(注1) 年齢区分

新生児 生後28日未満の者
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
 少年 満7歳以上満18歳未満の者
 成人 満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者

(注3) 傷病程度

死亡 初診時において死亡が確認されたもの
 重篤 生命の危険が切迫しているもの
 重症 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症 傷病の程度が入院加療を要するもので重症に至らないもの
 軽症 傷病の程度が入院加療を必要としないもの
 その他 医師の診断がないもの及びその他の場所へ搬送したもの

(注2) 参考対比

参考対比は、搬送人員／総搬送人員の割合

保有資機材一覧

(令和6年3月31日現在)

火災(消火)

品名	数
管そう(バケツ補給用)	1
分岐(消火装置補給用)	1

救急

品名	数
患者監視装置	1
吸引器	1
AED	1
スクープエクセル	2
平担架	1
エアボーンシステムス式リッター担架	1
資機材固定架台	1
折りたたみ式バックボード	1

救助

品名	数
【救助用縛帯】	
デラックスサバイバースリング	2
エバックハーネス	2
レスキュースリング	2
レスキューキャリングラック	2
エンジェルハーネス	1
【担架】	
ラッピングストレッチャー	2
パーティカルストレッチャー	1
【破壊用器具】	
コードレスレスキューコンビツール	1
万能斧	1
【測定用器具】	
個人線量計	12
放射線測定器(G10・B20・アロカTGS)	4
【水難救助器具】	
ドライスーツ	4
ウェットスーツ	4
救命胴衣	7
救命浮環(大)	2
救命浮環(小)	2
3点セット(マスク・シュノーケル・フィン)	4
【山岳救助器具】	
大型ザック	9
シュラフ	9
マット	9
テント	2
シェルター	2
山岳救助ロープ	1
【その他】	
リペリング用ロープ	4
誘導ロープ	2
携帯拡声器	2

機体諸元

(令和6年3月31日現在)

隊名	浜松市消防航空隊
配置場所	浜松市消防ヘリポート
機体型式	ユーロコプター式AS365N3型
名称	ドーファン
登録記号	JA119X
愛称	はまかぜ
製造会社	エアバスヘリコプターズ社
製造国	フランス
エンジン(発動機)型式 (連続最大出力)	アリエル2C×2 (851馬力×2)
主回転翼(枚数 / ヘッドタイプ / 材質)	4枚 / スターフレックス / グラスファイバーなど
主回転翼の回転方向	上から見て時計回り
尾部回転翼(枚数 / ヘッドタイプ / 材質)	10枚 / フェネストロン / グラスファイバーなど
燃料種別(等級)	Jet A-1
燃料容量	1,158ℓ
【機体サイズ】	
機体全長	13.68m(主回転翼回転時)
全幅(ローター直径)	11.94m
最大全高	3.80m
胴体全幅	3.25m
胴体全長	12.08m
胴体全高	3.80m
降着装置タイプ	タイヤ
主回転翼面積	111m ²
尾部回転翼面積	0.9m ²
【性能】	
最大速度	175kt(約320km/h)
巡航速度(標準)	120kt(約220km/h)
最高運用高度	20,000ft(約6,000m)
最大航続時間	3時間30分
最大航続距離	850km
最大離陸重量	4,300kg
機体重量(標準装備)	2,943kg
搭乗可能人数	最大14人(座席数:14席)
【主要装備等】	
ホイスト装置	許容最大荷重:249kg
カーゴフック	許容最大荷重:1,600kg
機体固定式消火装置(ファイヤーアタッカー)	タンク容量最大:900ℓ
吊下式散水バケツ(ハンビバケツ)	バケツ容量最大:680ℓ
サーチライト	1,600W
外部スピーカー	1,200W
ヘリコプターテレビ電送システム	